

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 7月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 1 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	換気空調補機冷却系主冷凍機(B)において、廃止措置に伴い維持台数を1台としたことから、主冷凍機(B)圧縮機に接続している銅配管及び配管継手部の点検頻度を102ヶ月から51ヶ月に変更した。しかし、点検期限の2022年4月末までに契約手続きが間に合わないことが認められたため、社内マニュアルに基づく点検期限延長の妥当性評価を行い、点検期限を2023年12月まで延長。 なお、本不適合は不適合の審議を管理している事務局のスクリーニングから漏れていたため未審議となっていたものであり、点検期限延長に伴う妥当性評価や不適合の起票は点検期限前の4月28日に実施されている。	GIII	4月28日